

# 令和6年度 地域活動担い手養成講座 を開催しました



12月15日（日）、盛岡市中央公民館（愛宕町）にて令和6年度地域活動担い手養成講座を開催しました（主催：盛岡市、盛岡市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会）。町内会・自治会の役員等、約30名が参加しました。

## 第1部 講義

### 「いいな」を形にするまちづくり ～多様な世代の参加に向けて～

講師：特定非営利活動法人まちサボ零石  
理事長 櫻田 七海（さくらだ なうみ）さん

#### ◆主な講義内容

地域を取り巻く現状として、人口減少、地域の拠点（商店）の減少、地域コミュニティの希薄化、担い手不足が挙げられます。単身世帯の高齢者が増え、これまでは家族で支えてきた部分を、これからは地域で支えることが期待されています。このような現状の中で、地域では、様々な団体が協力し、住民が主体となって地域づくりを行い、地域で支え合う力を強化していくことが求められています。

地域活動は大変なこともあります、得られるものもたくさんあります。活動の輪を広げて仲間づくりしていくためには、活動の主体を子供たちや若い世代に譲って、自分ごととして考えてもらうこと。楽しみながら地域の役に立てるというメリットを与えること。地域の現状を知り実情を理解したうえで、活動を見直しながらかつて続けることが大事ではないかと思えます。

## 第2部 ワークショップ（意見交換）

講師の進行のもと、参加者はグループに分かれ、日々の活動の中で「困っていること」や「工夫していること」を共有し、アイデアや意見を出し合いました。

#### ◆意見交換で出された意見の例

困っていること	工夫していること
役員が一斉に退任したがっている。後任が見つからない。	役員を輪番制としている（1年交替）。子供会の代表者に役員に就任してもらっている。
役員が固定化し、特定の人に負担が集中している。業務内容が共有されていない。	中学生に町内会の理事（役員）になってもらったことで、子供や親の協力者が増え、活動の輪が広がっている。
地域にマンション、アパート、飲食店が多く関係性づくりが難しい。	町内会の情報をLINEで共有している。町内のLINEグループの作成を目指している。
イベントを開催しても参加者が少ない。	子供会と共催し、清掃活動や夏休みのラジオ体操などを企画。子供、親等に参加してもらっている。

（写真右上）櫻田 七海さん



講義を収録した動画を、盛岡市公式YouTubeにて配信しています。是非多くの方にご覧いただき、今後の活動に役立てていただければ幸いです。

（広報ID:1050121）



注）動画は予告なく削除されることがあります。ご興味のある方はお早めにご覧ください。